

# AIRDO CHANNEL

「AIRDO CHANNEL」ではAIRDOが力を注ぐさまざまな取り組みをお知らせします！



## AIRDOのCSR活動「社会に貢献する（災害復興支援）」

AIRDOでは、宮城県と福島県の復興を応援しています。両県の“いま”をご紹介します。

1

### 宮城県〈南三陸町震災復興祈念公園〉

東日本大震災の津波により、南三陸町では、過去に例を見ない極めて甚大な被害が発生しました。追悼、継承、感謝、未来を想像する協働の場として整備された〈南三陸町震災復興祈念公園〉は、東日本大震災で得た教訓を後世に伝える場所であり、なにより震災の犠牲となられた多くの方々に対し、静かに手を合わせていただける大切な場所です。「復興祈念のテラス」が設置されている祈りの丘には「高さのみち」と名づけられた歩道があります。この歩道の高さは、南三陸町志津川地区の市街地に襲来した津波の平均の高さである海拔16.5メートルに設定されています。また市街地から公園に直接渡って行ける唯一の橋「中橋」は、復興の象徴として建築家・隈研吾さんにより神社の千本鳥居を想起させるデザインが施され、宅地の高台移転の工事で伐採した南三陸産の杉材も使われました。震災当時の話を体験者から聞く語り部ガイドは、南三陸町観光協会公式HP (<https://www.m-kankou.jp/>) よりお申し込みください。



左/南三陸町旧防災対策庁舎。  
右/南三陸さんさん商店街と公園を結ぶ中橋。(写真提供：南三陸町観光協会)

### 宮城県のおすすめ食材「タコ」



「西の明石、東の志津川」と言われるほど、宮城県はマダコの名産地。宮城県南三陸町で捕れるマダコは、志津川湾に生息する天然のアワビなどを捕食して成長する究極の“グルメマダコ”です。引き締まった身は歯応えがあり、噛めば噛むほど濃厚な味わいが広がります。

写真提供：宮城県農政庁食産業振興課 協力：宮城県空港臨空地域課

2

### 福島県〈東日本大震災・原子力災害伝承館〉

福島の当たり前の日常を奪った東日本大震災と東京電力福島第一原発事故。その記憶と記録、復興に向けた歩みを、防災・減災に向けた教訓として国内外に発信する施設です。いまなお全町民避難の続く双葉町の沿岸部に福島県が整備し、2020年9月20日に開館しました。

本施設では、大地震、津波、原子力災害といった未曾有の複合災害について数多くの映像資料や実物資料を展示しています。また、被災住民らによる実体験を聞くことができる語り部講話を毎日4回、館内で実施しています。

震災と原子力災害を「自分事」として考える契機となるよう、団体向けの研修プログラムも用意しています。複合災害の実態や復興状況について座学で理解を深める「研修講話」や、浪江町の沿岸部や双葉町のまちなかをバスで巡り、津波被災や住民避難の様子を肌で感じる「フィールドワーク」などを行っています。詳しくはHP (<https://www.fipo.or.jp/lore/>) をご覧ください。



左/東日本大震災・原子力災害伝承館外観。右/展示されている津波で潰れた消防車。(写真提供：東日本大震災・原子力災害伝承館)

### 福島県のおすすめスポット〈道の駅なみえ〉



浪江町の復興のシンボルとして2021年3月にグランドオープン。海鮮丼やご当地グルメ〈なみえ焼きそば〉を堪能できるほか、新鮮な野菜や海産物、加工品などのお土産、酒蔵見学や大堀相馬焼の陶芸体験が人気です。2021年12月には敷地内に〈ラッキー公園 in なみえまち〉が開園しました。<https://michinoeki-namie.jp/>

写真提供：福島県浪江町産業振興課 協力：福島県観光交流局空港交流課

AIRDOはこれからも宮城県・福島県を応援し続けます！